

今話題のチャット GPT を利用してみよう。Google 検索では 対象になる解説サイトを紹介するだけの機能ですが、チャット GPT ではズバリ答えを回答してくれます。なんでも質問してみましよう。

直ぐに答えが返ってきます。

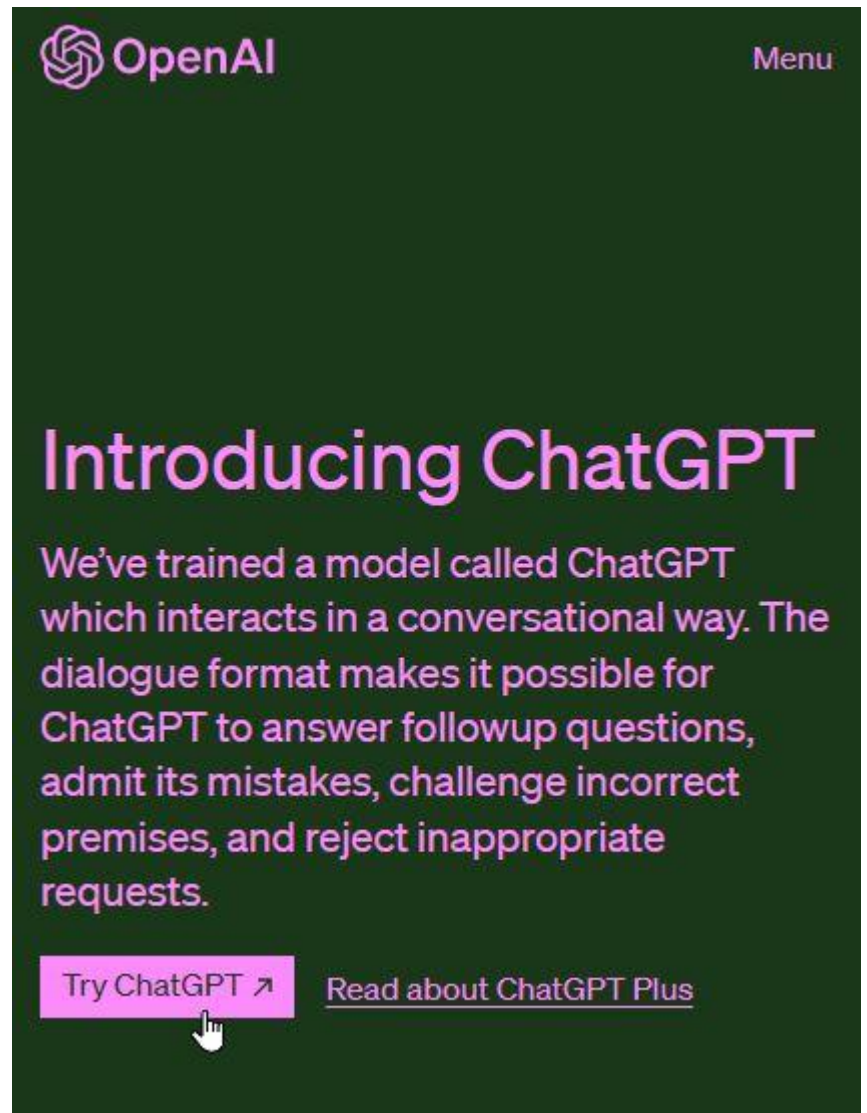
1. 検索窓に chatgpt と入力して検索
2. 最初の方に 右図があるのでタップして開く



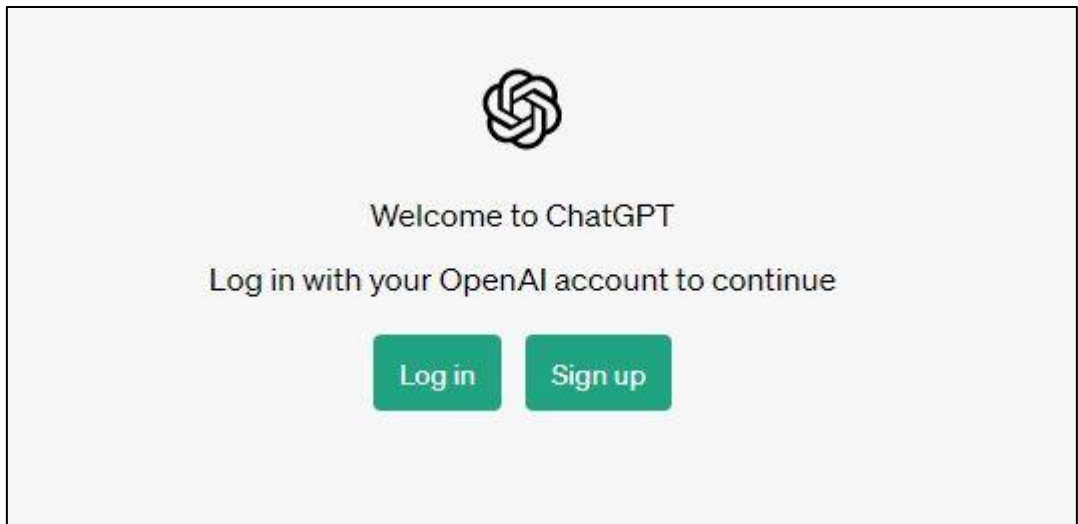
3. 出て来たページの左下に



があるのでタップする。



4. 次に出てくるのは無料で利用するための登録ページです。



Sign up

の方をタップします。2 回目以降は **Login** の方です。

5. **Create your account** というページが出るので 先ず、Email address の欄へ メールアドレス を記入する。すぐ受信を確認できる メールアド を使います。

Continue

記入が終わったら **Continue** をタップし 次は **Password** 記入ですので 入力したら **Continue** をタップする。パスワードは 8 文字以上で忘れないものを使う。

6. 順次指示に従って入力してゆきましょう。携帯電話番号の問い合わせもあり、確認のパスワードも送られてきます。利用できるインターネットアドレスが送られてくるのでタップして開くと New Chat という英語ページが開きますので、最初にブックマークに追加しておきます。 ← (重要：このページは何度も利用します。)

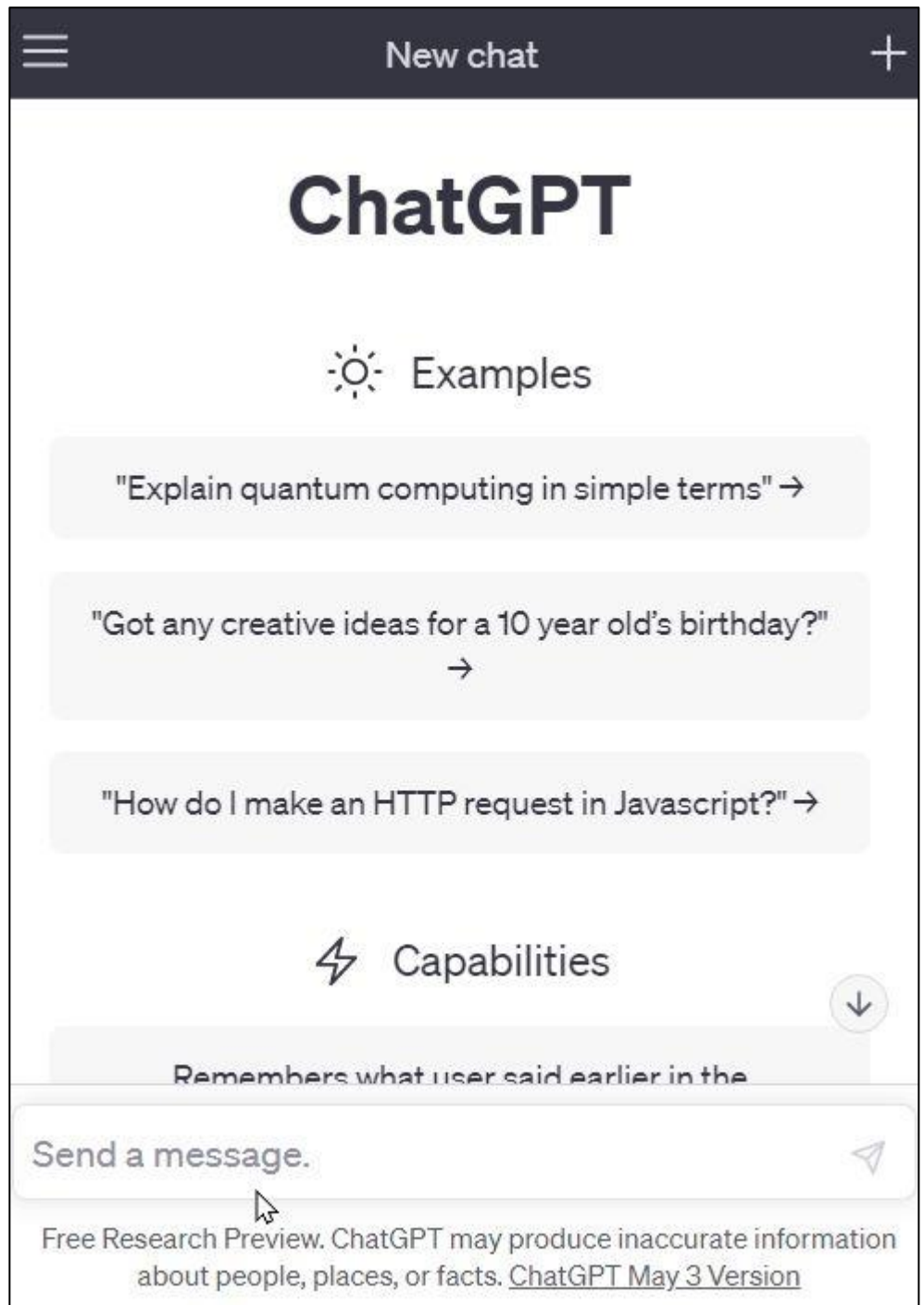
7. 一番下に **Send a message** があり、そこへ 入力したことに回答が返ってくるシステムです。日本語で質問すれば日本語で帰ってきます。

質問事項
を入力した
ら メッセ
ージ 右端
の



マークをタ
ップして送
信です。す
るとすぐに
答えが帰っ
てます。

勿論英語で
質問すれば
英語で返事
が来ます。




8. ただし人工頭脳が返事をしてくるので、人間が確かめた答えでは無く、ネット上から集めた知識から選別してくるので、

例えば、人物名を確かめたりするときは、最も人気が出て大きく取り上げられた作品の主人公だったりして、本来のオリジナルにたどり着けないような場合もあります。

学校教育では利用を禁止する理由でしょう。

9. 最後に New Chat のページをスマホのメニューへ追加する方

法です。開いているページの最上段右端に  マークがあるののでタップして出てくる一覧の中に、**ホーム画面に追加** があるのでタップすると ホーム画面に メニュー の一つとして追加されます。

この機能は グーグルのどのページでも ホーム画面からダイレクトに開けるので活用しましょう。

なお、アイフォンや エッジなどの場合は設定方が少し違いますが、ホーム画面に メニュー項目とし追加すれば、いきなり目的のページが開いて便利です。